



発行日：2002年8月8日  
 発行責任：第26回全国高等学校総合文  
 化祭実行委員会広報委員会  
 編集責任：神奈川県高等学校文化連盟  
 新聞専門部

アマチュア無線部門・高校生国際フォーラム(第8号)

アマチュア無線部門

無線家

# 届け!! 日本中のハムへ



マイクの向こうには、何人もの仲間が待っている



7日から4日間、アマチュア無線部門は県立青少年センターで無線局を開設している。初日には総合開会式の模様を無線テレビ中継するという試みにも挑戦し、見事に成功した。



これがハムの宝物、  
交信証です

部門代表の平川智也くん

## 総合開会式テレビ中継 実験重ねて成功

「CQ、CQ、CQこちらは8J1AHC。お聞きの局はありませんか」と、横浜市の青少年センター内の特別無線局から日本中に電波が発信された。「聞いている人は応答してほしい」という意味だ。待ち構えていた日本中のハム(無線家)が一斉に応答してくる。また、「暑さで

熱を持った機材をドライアイスで冷やしながら行った」という総合開会式のテレビ中継。何ヶ月も前から実験を繰り返し、成功を収めた。

## 世代を越えて交流したい

無線は警察の現場だけのものではない。趣味の無線もある。それ

がアマチュア無線だ。電話や電信(モールス通信)、画像通信などの方法で交信する。部門代表の平川智也くん(県立横須賀工・3年)は「年齢層の広い趣味なので、高校生の枠を越えてコミュニケーションをとりたい」と話した。

私たちは、全高総文祭かながわ2002を応援しています。

**(株)富士通** **NTTドコモ** **理想科学工業(株)**